

第3 福島県の基盤産業

○は主要基盤産業

福島県	基盤活動総生産（百万円）			基盤産業					
	平成22年度	平成25年度	平成27年度	平成22年度	構成比 (%)	平成25年度	構成比 (%)	平成27年度	構成比 (%)
農業	56,516	43,520	33,937	農業	5.9	農業	3.9	農業	3.1
林業	3,586	2,032	2,158	林業	0.4	林業	0.2	林業	0.2
水産業	△ 2,272	△ 6,018	△ 6,906						
鉱業	△ 2,702	△ 634	127					鉱業	0.01
製造業	375,698	270,189	67,170	製造業 ○	38.9	製造業 ○	24.3	製造業	6.2
建設業	△ 16,062	324,907	460,418			建設業 ○	29.2	建設業 ○	42.5
電気・ガス・水道業・廃棄物処理業	418,642	270,186	249,169	電・ガ・水・廃棄 ○	43.4	電・ガ・水・廃棄 ○	24.3	電・ガ・水・廃棄 ○	23.0
卸売・小売業	△ 279,303	△ 419,605	△ 396,918						
運輸・郵便業	△ 71,010	△ 44,820	△ 43,244						
宿泊・飲食・サービス業	△ 12,814	△ 7,665	△ 1,488						
情報・通信業	△ 181,152	△ 200,741	△ 211,074						
金融・保険業	△ 101,061	△ 92,924	△ 85,653						
不動産業	△ 136,675	△ 153,254	△ 158,114						
専門・科学技術・業務支援サービス業	△ 101,200	△ 105,539	△ 103,919						
公務	56,827	147,905	209,964	公務	5.9	公務 ○	13.3	公務 ○	19.4
教育	△ 6,568	△ 10,247	△ 11,592						
保健衛生・社会事業	53,651	53,759	61,538	保健衛生・社会	5.6	保健衛生・社会	4.8	保健衛生・社会	5.7
その他のサービス	△ 54,098	△ 71,049	△ 65,572						
合計（正値）	964,920	1,112,499	1,084,480		100.0		100.0		100.0

基盤活動割合 (%)	14.2	15.6	14.6
BN比	6.1	5.4	5.9

[基盤活動の割合]

福島県の基盤活動の割合は、平成22年度の14.2%となっており、平成23年3月に発生した東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所の事故(以下、「大震災」という。)後の平成25年度は15.6%に上昇するが、平成27年度には14.6%に低下している。

[基盤産業]

福島県の平成22年度の主要基盤産業は、構成比の順にみると、電気・ガス・水道業・廃棄物処理業、製造業となっており、様々な形態の発電所を有する電源立地地域となっている。基盤産業については、農業、林業、公務、保健衛生・社会事業となっている。

平成25年度についてみると、主要基盤産業は製造業と電気・ガス・水道業・廃棄物処理業に加え、建設業と公務となっている。平成23年3月の大震災被害を受け、復旧工事や除染作業といった復興関連事業が多く投入されたことで、建設業の構成比が最も高い水準となっている。基盤産業は農業、林業、保健衛生・社会事業であり、やはり、大震災による影響で、農業の構成比は低下している。

平成27年度は、主要基盤産業が建設業、電気・ガス・水道業・廃棄物処理業、公務となっており、製造業が構成比を大きく低下させ、基盤産業となっている。その他、基盤産業としては、農業、林業、鉱業、保健衛生・社会事業となっており、農業の構成比はさらに低下している。

【基盤活動生産額の推移(単位:百万円)】

